

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和4年度 第2回理事会 議事録

開催日時：令和4年6月11日（土）午後14：00から

開催場所：澤田病院 別館管理棟3階

出席者： 棚村、清水、岡村、武藤（延）、澤野、市川、伊藤、帖佐、榊間、金森、安藤、苅谷、浅野、日比、林、池戸、高原、河村、臼田、日下部、赤坂

欠席者：森本、近藤

オブザーバー：兼子元会長、渡邊（景）前庶務部長、森（さ）元副会長、渡邊（宜）前学術部長

議長：浅野敦前会長

議事録：渡邊（景）前庶務部長（高橋庶務部長）

#### 【各種連絡事項】

議長：浅野敦前会長により進行された。

#### 【令和4・5年度の役員選任】

- ・出席者による自己紹介が行われ、その後役員を選任に入った。

浅野敦理事の進行により役員を選任が行われた。

議長：理事の中から会長1名、副会長2名、会計部長1名、庶務部長1名を選出しなければいけません。まずは会長ですがどなたか立候補ございませんか？

出席理事：立候補 特になし。

棚村理事：立候補。

棚村一彦理事が会長に決定し全員一致にて承認された。

議長：副会長2名ですが立候補はありますか？

議長：無いようでしたら、西濃地区の清水康之理事にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか？

清水康之理事が副会長に決定し全員一致にて承認された。

議長：もう1名は、飛騨地区の岡村明彦理事にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか？

岡村明彦理事が副会長に決定し全員一致にて承認された。

議長：庶務部長ですが立候補はありますか？

議長：無いようでしたら、岐阜地区の高橋裕樹理事にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか？

高橋裕樹理事に決定し全員一致にて承認された。

議長：会計部長は、兼子会計部員と職場が同じ苅谷美里理事にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか？

苅谷美里理事が会計部長に決定し全員一致にて承認された。

役員選出結果については、会長：棚村一彦理事、副会長：清水康之理事と岡村明彦理事、庶務部長：高橋裕樹理事、会計部長：苜谷美里理事に決定した。

以上承認された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

- ・令和4年4月締め分、会費集金処理ができ5月27日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和4年度会費 8,000円×25名=200,000円

令和4年度入会金 500円×17名=8,500円

送金合計額 208,500円 の会費送金があった。

(2) 令和4年度「日臨技生涯教育推進研修会」の送金について

- ・4月17日に行われた病理・細胞部門研修会に対して50,000円の送金があった。

(3) 生涯教育推進研修会事業について

- ・対象の研修会、助成申請方法等例年通りの対応方法なので、各自目を通しておいってください。

(4) 予算申請書・決算報告書の作成について

- ・各自目を通しておいってください。

(5) 令和4年度全国役員名簿の作成について

- ・今年は役員改選したので、棚村会長に作成していただく。

(6) 令和4年度 全国「検査と健康展」の実施について

- ・昨年12月に実施した。組織調査部長を中心に企画していただいている。後ほど組織調査部長より報告がある。

2. 県その他

(1) 令和4年度岐阜県公衆衛生協議会総会の開催及び岐阜県公衆衛生協議会長表彰の実施について

- ・毎年会長が出席していますので、棚村会長から事務所に出席の返事をしておいってください。

(2) 岐阜県合同輸血療法委員会委員への就任について

- ・岐臨技からは松波総合病院 森本さんが就任された。(継続)

(3) 日本糖尿病指導士の認定更新に関するお願い

- ・個人で単位取得を申告してもらおう。各自見ておいってください。(以上浅野前会長)

(4) 転載許可願について

岐阜大学応用生物学部共同獣医学科の准教授より転載許可願がきた。対象は平成27年の岐臨技会報に掲載された赤痢アメーバの図。理事会として承認を取ります。(浅野前会長)

ご本人の許可が必要ではないか？(棚村会長)

理事会で承認後本人に打診する。(浅野前会長)

全員賛成で承認された。

ご本人に確認して結果を事務所に連絡。会長名で許可申請をしてください。(浅野前会長)

- (5) 第37回岐阜県病院協会医学会ご後援依頼について  
岐臨技会長が病院協会の参与になっている。

全員賛成で承認された。

- (6) 参議院選挙推薦依頼状について  
次期改選の渡辺猛之議員事務所より推薦依頼状が届いた。

全員賛成で推薦が承認された。

- (7) 祝電について  
参議院議員 大野泰正議員より定時総会の祝電をいただいていたのだが、存在に気がつかず総会当日に披露できなかった。次回の会報に載せたいと思う。定時総会の記事と共に祝電について記載してください。(以上浅野前会長)

#### 【岐阜地区より】

1. 市民健康まつりについて

今年11月に開催予定だった岐阜市健康まつりは来年度に延期。会議は継続して行われる。来年度はメディアコスモスに会場変更して規模を縮小する予定。(安藤理事)

#### 【西濃地区より】。

1. 春季拡大研修会報告について

先日6月5日(日)OKBふれあい会館にて現地とWEBのハイブリッドで行った。現地参加者65名、賛助会員10名、WEB参加者24名、計99名の参加。収入は1000円の参加費で99,000円、広告料12社190,000円で計289,000円、支出は会議運営・講師謝礼等523,301円で234,301円の赤字。市民公開講座はWebのみの対応で西美濃厚生病院棚橋先生に確認中。(林理事)

助成金申請を行ったので、50,000円は入るはずなので赤字は184,301円になる予定です。(浅野前会長)

全員賛成で承認された。

2. 第25回「市民の健康広場」について  
・今年度も開催は見送りとなった。(林理事)  
無くなるという噂があるが(浅野前会長)  
今のところ聞いていない。また報告します(林理事)

#### 【飛騨地区より】

1. 健康まつりの開催は連絡がないので未定。(岡村副会長)

#### 【中濃地区より】

特になし

【東濃地区より】

特になし

【学術部より】

1. 病理・細胞部門研修会について

9月に名古屋大学で行われる中部圏認定技師企画・病理技術研修会。今回初めて現地とlive配信のハイブリッドを計画している。参加費3,000円。印刷費・通信費の見積、名古屋大学の施設使用料を計上。助成金申請するためには収支は0円もしくは赤字になるように調製しないとイケないため、もし余剰金は出れば技師会に納入するようにしている。

(渡邊(宜)前学術部長)

実際に困っているのが、現地参加者とWEB参加者の管理が難しい。別事業として登録したいが日臨技が難色を示している。ひょっとしたら形態が変わるかも知れない。(現地と別日でオンデマンド配信) 部門長は乗り気でない。(浅野前会長)

別日のメリットは事業が2つになるので、それぞれ助成金申請ができる。(渡邊(宜)前学術部長)

この研修会について全員賛成で承認された。

【精度管理事業部より】

1. 精度管理について

現在精度管理参加施設を募集中。現在例年より少し少ないが、メーカーで昨年参加できなかった施設の参加の連絡は来ている(武藤精度管理部長)

締め切りの延長はするのか?(棚村会長)

一旦は締め切るが、ある程度は融通を利かせる。(武藤精度管理部長)

参加費の値上げについては何かありますか?(浅野前会長)

今のところ何も聞いていない。(武藤精度管理部長)

【組織調査部】

1. 「検査と健康展」について

6月17日が締め切りのため、暫定的に企画案を作成した。日時は12月4日(日)、場所は可児市文化創造センター アーラ。今年度は例年通り部門の協力により健康チェック等行って行きたい。部門長に企画内容を決めていただくようお願いをする。(澤野組織調査部長)

市民にPRできる方法を考えて欲しい。(浅野前会長)

企画内容について施設に許可は得てるのか。(棚村会長)

許可は得ています。(澤野組織調査部長)

できれば8月の理事会に企画・予算をあげてほしい。(浅野前会長)

## 【広報宣伝部】

### 1. 広報誌について

今回は新常務理事の就任挨拶、春季拡大研修会報告を7月初旬まで原稿をお願いしたい。  
あと今回理事になられ、過去に紹介されていない施設をピックアップして施設紹介をお願いしたい。(市川広報宣伝部長)

## 【渉外部】

### 1. 書類の提出について

総会終了後、公益目的支出実施計画書を作成し県に報告した。就任承諾書等書類が集まったら法務局に提出。法務局より書類が届いたら代表理事の変更を県に提出する予定。  
(伊藤渉外部長)

## 【会計部より】

### 1. 会計部の紹介

月に1回事務所にて会計の確認を行っている。中間決算および決算処理、事務員給与の処理等を行っている。会計部員を募集中。(兼子元会長)

## 【その他】

### 1. 宮島会長の選挙出馬について

- ・今回の参議院選挙には諸事情により公認を取り下げてもらい出馬しないこととなった。  
ここ何年かで臨床検査技師の認知度が浸透し始めていて、改めて国会議員の力のすごさを感じた。また国会に送り出せるよう力を合わせていきたい。(浅野前会長)

### 2. 会費について

- ・昨年会費を2000円値下げして活動してきたが、今後値下げの目標は？(渡邊(宜)前学術部長)

現在WEB中心の研修会で、実習形式はほとんど無いが今後は増えるかも知れない。研修会を受益者負担の観点から現地開催の研修会は参加費を徴収し、会費を下げてはどうか。今年度の収支状況をみてからだと思う。(浅野前会長)

今後会費を値下げして現地開催が増え、決算が赤字になった場合は補填していただけるのか？(渡邊(宜)前学術部長)

きちんとした手続きを踏んで、適正に行っても赤字なら補填すると思う。(浅野前会長)

### 3. 理事会・常務理事会の進め方について

- ・司会は会長が行う。
- ・報告事項は庶務部(日臨技・県・他団体から技師会へ送られてきた物)、各地区からの報告、各事業部(学術・精度管理・組織調査・広報宣伝・渉外・会計)、その他報告事項を報告。
- ・事業を実施するには事業案(内容・日程・予算)を理事会に諮り承認を得ることが必要。事業実施後には事業内容や収支決算を理事会で報告し承認を得ることが必要。

- ・報告・協議・提案がある場合には可能な限り資料を準備する。資料は遅くとも理事会・常務理事会の3日前までに庶務部へ送る。
- ・庶務部長は送られてきた資料をPDF化し、会の前日までに理事・監事に送る。
- ・他の部門・または部員として人材育成部会・タスクシフト講習会、学術部には部門長の他に実務的な部員がいる。精度管理や会計にも実務的な部員がいる。青年部（TFMT 部会）災害対策部会、値下げタスクホースがあります。（以上浅野前会長）

4. 拡大研修会・定時総会について

前回理事会で拡大研修会は年1回の開催となった。それに伴って定時総会は6月に単独で行うことになり、執行部が主導で行うことになる。定時総会は来年6月4日に予約が取れた。

拡大研修会を各地区順番とし例年だと次回は飛騨地区だが、この際順番を1度リセットしてはどうか？1つの案として県学会を基準にその2年後に研修会を行うという順番にしてはどうか？（R4年西濃地区、R5年：中濃地区、R6年東濃地区、R7年岐阜地区、R8年飛騨地区）あと時期をどうするか？（浅野前会長）

企業から協賛金を頂くには前年度末にはいつやるかを決めないとお金が集まらない。時期は学会等無いときかかぶってもいい時期にするか？（武藤精度管理部長）

県学会は新人の登竜門である程度慣れてきた時期として3月くらいがいいのでは。研修会は個人的には春か夏くらいでは。（浅野前会長）

（各地区の意見としておおよそ7・8月くらいがいいのではという意見が多かった。）承認をとる必要はないが、おおよそ7～9月くらいに開催ということにしましょう。10月の理事会にはある程度の内容を報告してもらい、12月の理事会には承認をとる必要があると思う。（浅野前会長）

賛成多数で研修会の順番はリセットされ、来年は中濃地区となった。

議長 棚村 一彦 印

議事録署名人 中野 光洋 印

議事録署名人 林申間 利政 印